



元気なまちかど

公共交通の利便性向上へ 日本発条株式会社様から100万円をご寄付

日本発条株式会社様から市内の公共交通利便性向上のために、100万円のご寄付をいただきました。

これは、ふるさとを応援するための「ふるさと納税(企業版)」で、市内では移住定住促進のためにと高橋カーテンウォール工業株式会社様からのご寄付に続く2例目となります。

ご寄付いただきました貴重な浄財は、公共交通のさらなる充実のために大切に使用させていただきます。



▲日本発条株式会社滋賀工場長の濱本様(中央)と総務課の小西様(右)

レトロに改装 玉桂寺前駅

信楽高原鉄道では、路線内で最も乗降客の少ない「玉桂寺前駅」の利用者の回復を図るため、クラウドファンディングで費用を募り、駅舎をレトロな雰囲気改装しました。



▲レトロに変化した玉桂寺前駅の駅舎

玉桂寺前駅の近くには、鉄道と川の両方に架かる「保良の宮橋」や、朝ドラ「スカーレット」のロケ地、「信楽の弘法さん」と親しまれる「玉桂寺」など、見所が多くあります。

皆さんも訪れてみてはいかがでしょうか。



▲保良の宮橋

「スカーレット」川原家の入り口



伴谷小で車いす、 アイマスクを使った体験学習

「交通環境教室」が5月20日、伴谷小学校4年生を対象に行われました。車いすやアイマスクを使い、足の不自由な方や目の見えない方をどのようにサポートすればいいのか学びました。

教室では市内を走るコミュニティバスを使用し、車いすの方や目の見えない方のバスの乗り降りを体験しました。

また、車いすやアイマスクをして、校舎内を巡るなど、学習に参加した児童たちは、「車いすに初めて乗った」「アイマスクをして歩くのが怖かった」と振り返っていました。

体験後には、「車いすはバスに何台乗れるのか」、「目の見えない人が乗車されるときもスロープを出すのか」など熱心に質問されていました。



▲車いすを使ったバスの乗車体験



アイマスクをして、校舎内を巡る児童

全国から576人の競技者が集う ～第16回全国グラウンド・ゴルフレディス交歓大会～

5月18日(水)19日(木)の両日、水口スポーツの森で、グラウンド・ゴルフの全国大会が開催されました。北は宮城から南は鹿児島まで35都府県、総勢576人の女性選手による熱戦が繰り広げられました!

本市は2025年に開催される国民スポーツ大会(現在の国体)のグラウンド・ゴルフ(公開競技)の会場となっており、大会キャラクターであるチャッピー・キャッピーとにんじゃえもんが応援に駆けつけました。



▲全国から集まった競技者の皆さん

◀応援に駆け付けたキャッピー(左端)とチャッピー(右端)

甲賀のまちがざわついた ～甲賀市まちおこし音楽祭～

音楽で地域を元気にし、コンサートを始めとして甲賀のまちをざわつかせたいと「甲賀市まちおこし音楽祭」が、5月22日(日)、鹿深ホール(水口)で開催されました。

鹿深ホールは、主催された実行委員会のメンバーの高校入学式が行われた思い出の場所、中村克也実行委員長は「コロナ禍で沈みがちな甲賀のまちに、音楽を通して元気と活気を取り戻し、甲賀のまちおこしにつなげたい」と挨拶されました。



▲学生時代にそれぞれのメンバーが音楽活動をしていたという同級生によるバンド演奏

会場では水口囃子、ダンス、小佐治すいりょう太鼓、ジャズ、歌などが披露され、多くの方々が音楽で元気になる一日を過ごされていました。



▲「この音楽祭をスタートに甲賀のまちに大きなまちおこしの花を咲かせてほしい」と挨拶する中村実行委員長

